

報道関係各位



東京ビッグサイトにて3つの専門展を開催！

～明日のビジネスに直結する、新技術・新製品などを一堂に展示～

日刊工業新聞社は、11月29日（水）～12月1日（金）の3日間、東京ビッグサイトにおいて「2017 洗浄総合展」、「SAMPE JAPAN 先端材料技術展 2017」、「モノづくりマッチング Japan2017」を開催いたします。

『洗浄総合展』は、製品の性能・品質向上を目的に、30年以上にわたって開催する日本唯一の産業洗浄に関する展示会です。今回は、洗浄と密接に関わる『防錆』と『静電気対策』を新たな分野として加え、展示やセミナーを行います。また、洗浄・防錆・静電気対策の各分野の専門団体による相談ゾーンの設置を予定しています。あらゆる製造現場のプロフェッショナル達に向けた専門展示会を開催いたします。

『SAMPE JAPAN 先端材料技術展 2017』は、炭素繊維複合材料をはじめとした複合材に関する製品・技術・サービスなどを展示紹介いたします。前回に引き続き、多数の聴講者で好評を博している炭素繊維複合材料に関する各種講演、今回新たに連続繊維熱可塑性複合材料(CFRTP、GFRTP)を使用した成形体験コーナーを企画しております。初心者から専門家までの納得の専門展示会を開催いたします。

『モノづくりマッチング Japan2017』は、モノづくりの中でも注目度と専門性の高い分野に絞り、「3D造形技術展」と「モノづくり要素技術展」の2展を開催いたします。3Dプリンティングをはじめとする注目の付加製造技術や、モノづくりの根幹技術でもある加工・検査技術など最新の製品・装置を紹介いたします。また、特別展示コーナーでは、3Dプリンタ実機や「ランドロイド（全自動衣類折りたたみ機）」のモックアップを展示いたします。

また、3展共通の講演ステージ（東8ホール内）では連日関心の高いテーマで講演・シンポジウムを開催いたします。つきましては、リリースをご覧の上、ぜひ貴媒体にてご紹介いただけると幸いです。

※会場にはプレスルームもご用意しております

【本件に関するお問い合わせ先】

日刊工業新聞社 業務局イベント事業部 （担当：新保、渡邊、坂本、松井）

TEL：03-5644-7221 FAX：03-5641-8321

E-mail：autumnfair@media.nikkan.co.jp

※11/29～12/1の期間は、東京ビッグサイト主催者事務局まで[TEL]03-5530-1197

『2017 洗浄総合展』開催概要

- 開催日時： 11月29日(水)～12月1日(金) 10:00～17:00
- 会場： 東京ビッグサイト 東7・8ホール
- 主催： 公益社団法人日本洗浄技能開発協会、日本産業洗浄協議会、日刊工業新聞社
- 入場料： 1,000円(事前登録者、招待券持参者・中学生以下は無料)
- 開催規模： 合計129社・団体264小間 ※企画ゾーン等含む
- 公式WEBサイト：<http://biz.nikkan.co.jp/eve/senjyo/>

《注目の新製品ご出展企業 ご紹介》

■アクトファイブ株式会社(小間番号：W7-01)

今世界で唯一の洗浄中に炭化水素洗浄液の油分濃度を数値化する油分濃度計測システム AIS-ROM II を開発しました！油分濃度計測システム AIS-ROM II を開発しました！今回はそのROM II を実演し、実際の目でリアルタイムに油分濃度を計測しているところをご確認下さい。



■株式会社 TOSEI (小間番号：W7-73)

炭化水素系一槽式真空洗浄乾燥機を2台展示致します。小型サイズながらも中に蒸留機を内蔵しております。

また、高性能でなおかつ真空洗浄と真空乾燥を行う為、精密部品や複雑な形状の部品も洗浄する事が出来ます。



■株式会社インフィニティ(小間番号：W7-61)

「地球を安全にきれいにしております」の使命に従い、弊社洗浄液 SAFECARE は、環境破壊やアレルギー等の人体に対して害のある化学品を一切使わず、人体・環境に安心安全な植物性の洗浄液の開発と提供を行っています



■株式会社カイジヨー(小間番号：W7-05)

高洗浄性とダメージ軽減を両立し、洗浄ムラを低減した超音波洗浄機「フェニックス ハイパー」や、工業用洗浄向け超音波洗浄機「フェニックスⅢ」、精密洗浄用の「クオーバ スポット」、「クオーバー メガチューブ」を実演展示。超音波洗浄ツールをフルラインナップで展示します。



■株式会社いけうち(小間番号：W7-70)

洗浄力UPや節水・目詰まり対策・さらに水切りノズルの省エネ化など、お客様の様々な課題にお応えする製品をご提案致します。



『SAMPE JAPAN 先端材料技術展 2017』開催概要

- 開催日時： 11月29日(水)～12月1日(金) 10:00～17:00
- 会場： 東京ビッグサイト 東7ホール
- 主催： 先端材料技術協会(SAMPE Japan)、日刊工業新聞社
- 入場料： 1,000円(事前登録者、招待券持参者・中学生以下は無料)
- 開催規模： 合計130社・団体180小間 ※企画ゾーン等含む
- 公式WEBサイト：<http://biz.nikkan.co.jp/eve/sampe/>

『SAMPE JAPAN 特別講演』 会場：東7ホール SAMPE 特別ステージ/定員：150名/聴講料：無料

11月29日(水) 11:35～12:25 ※要点のみ通訳あり

タイトル：『Park's Optimized E-752-LT Resin System for Automated Fiber Placement(AFP)』

講師： Park Electrochemical Corp. Mr. James Krone

11月30日(木) 11:35～12:25 ※要点のみ通訳あり

タイトル：『Tepex Hybrid Molding - Proven Technology for Composite Parts Mass Production』

講師： Bond Laminates Dr. Dirk Bonefeld

12月1日(金) 10:30～11:20

タイトル：『複合材料を活かした競技系・挑戦系プロジェクトの紹介』

講師：東レカーボンマジック 代表取締役 奥 明栄 氏

12月1日(金) 11:35～12:25

タイトル：『FRP 自動車用構造 適用研究』

講師：本田技術研究所 四輪R&Dセンター 第9技術開発室 第2ブロック 主任研究員 安原 重人 氏

炭素繊維強化プラスチック(CFRP)基本講座 会場：東7ホール SAMPE 特別ステージ/定員：150名/聴講料：無料

時間	11月29日(水)	11月30日(木)	12月1日(金)
	熱硬化の基本技術	熱可塑の基本技術	最新の技術
12:40 ～ 13:30	『炭素繊維フィラメントの各種特性の紹介』 三菱ケミカル 豊橋研究所 高機能成形材料研究室 主席研究員 杉浦 直樹 氏	『熱可塑性プリプレグ 製品紹介』 東邦テックス 成形材料販売チーム 担当課長 乾 久之 氏	『自動車向けPCM、SMCの技術』 三菱ケミカル コンポジット製品事業部 技術グループ 担当部長 木場 久雄 氏
13:45 ～ 14:35	『CFRPの設計と適用事例について』 スーパーレジン工業 研究開発部 技師長 片桐 史理 氏	『CFRTP・GFRTP成形の基本』 サンワトレーディング 代表取締役 馬場 俊一 氏	『マルチマテリアルテクノロジーによる 最新のゴルフシャフト開発』 藤倉ゴム工業 技術統括部 スポーツ用品開発チーム チームリーダー 古川 義仁 氏
14:50 ～ 15:40	『GF複合材料の最新技術と 市場拡大 (CFとの対比)』 ジーエイチクラフト 代表取締役社長 郷家 正義 氏	『自動車用熱可塑CFRPの研究開発』 名古屋大学ナショナルコンポジットセンター 特任准教授・プロジェクトマネージャ 天岡 和昭 氏	『航空機エンジンへの複合材開発と適用』 IHI 航空宇宙事業本部 民間エンジン事業部 技術部 主幹 村上 務 氏
15:55 ～ 16:45	『CFRPだからこその特性 (等長マリンバなど 材料設計紹介)』 GACT 代表 石川 源 氏	『複合材3Dプリンティングの技術動向』 日本大学 理工学部機械工学科准教授 上田 政人 氏	『航空機複合材構造の修理技術について』 宇宙航空研究開発機構 航空技術部門 構造・複合材技術研究ユニット 主任研究開発員 星光 氏

触って分かる！連続繊維熱可塑性複合材料(CFRTP、GFRTP)成形体験講座

会場：東7ホール内（SAMPE 特別企画コーナー） / **参加費：**無料(当日受付のみ)

連続繊維熱可塑性複合材料について、熱を加えて成形すると言葉で理解しても、手を使い、感覚で理解する機会は少ないのではないのでしょうか。本展では、スポーツ用品、スマートフォン用途で採用実績のある CFRTP、GFRTP を使い、成形体験の講座を毎日開催いたします。

※詳細情報（公式 Web サイト）⇒ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/sampe/seikeitaiken.html>

学生ブリッジコンテスト

主催：SAMPE Japan **協力：**株式会社島津製作所

日時：11月30日（木） 14:00～（16:00より同会場にて表彰式を予定しております）

会場：東7ホール内（SAMPE 特別企画コーナー） ※観覧無料

学生が複合材料製のブリッジを実際に製作することを通して、設計・成形を肌で体験し、その能力を高める機会を設けることを目的として、JISSE-15 学生ブリッジコンテストを開催いたします。CFRP 製のブリッジの強度試験のほか、材料や製作方法・設計方針をハイライトしたポスターを作製し、それらの順位を競います。

【参加チーム】金沢工業大学 金沢工業大学大学院高信頼ものづくり専攻 / 東京理科大学 松崎研究室 / 日本大学 上田研究室(3チーム) / 岐阜大学 仲井研究室 / 千葉工業大学 鈴木研究室(2チーム) / 東京大学 高橋研究室 / 岐阜大学 深川研究室 / 岐阜大学 王研究室 / 金沢工業大学 廣瀬研究室

『モノづくりマッチング Japan2017』開催概要

- 開催日時：11月29日（水）～12月1日（金） 10:00～17:00
- 会場：東京ビッグサイト 東7ホール
- 主催：日刊工業新聞社
- 入場料：1,000円（事前登録者、招待券持参者・中学生以下は無料）
- 開催規模：合計175社・団体 217小間 ※企画ゾーン等含む
- 公式WEBサイト：<http://biz.nikkan.co.jp/eve/match/>

「モノづくりマッチング Japan2017」オープニング記念講演

日時：11月29日（水） 13:30～14:30

会場：東京ビッグサイト会議棟1階 レセプションホール A

聴講料：無料 **定員：**450名 ※日英同時通訳あり

テーマ：『Accelerating the Additive Revolution- 加速するアディティブ革命』

講師：GE Additive アディティブ インテグレーション バイスプレジデント ゼネラル・マネージャー
モハメッド エテシャミ氏

GEは3Dプリンティング技術をはじめとした先進的なアディティブ・マニファクチャリング（積層造形）技術による設計や製造技術に新たな価値を見出しています。そして、このアディティブ技術の素材、製造機器、エンジニアリング・サービスを自社ならびにグローバルの製造業に提供し、世界の様々な産業分野でアディティブ技術を一層活用し、促進するために事業部門 GE Additive を新たに設立させました。この講演では GE がどのようにこの新たな技術を産業向けの製品などに利用してきたのかについてご説明します。

「モノづくりマッチング Japan2017」特別展示

会場：東7ホール内（モノづくりマッチング Japan 特別展示コーナー）

展示内容：■3Dプリンタなど【協力：GE Additive】

- ランドロイド（全自動衣類折りたたみ機）モックアップ ※右写真
【協力：セブン・ドリーマーズ・ラボラトリーズ】



3展合同企画 『メインステージプログラム』

会場：東8ホール内 / 定員：300名 / 聴講料：無料

日時：11月29日（水）11:00～12:00

テーマ：『医療機器業界のこれからとテルモが目指す価値づくり -Innovating at the speed of life-』

講師：テルモ 執行役員 CTO 粕川 博明氏

日時：11月29日（水）15:00～16:00

テーマ：『0から1を生み出す技術集団～セブンドリーマーズが目指すモノづくり～』

講師：セブン・ドリーマーズ・ラボラトリーズ 代表取締役社長 阪根 信一氏

日時：11月30日（木）10:30～11:20

テーマ：『炭素繊維・複合材料の現状と課題』

講師：東レ 常務取締役 複合材料事業本部長 須賀 康雄氏

日時：11月30日（木）12:00～13:00

テーマ：『新価値を創造するオープンイノベーション』

講師：村田製作所 新規事業推進部 オープンイノベーション推進チーム マネージャー 牛尾 隆一氏

日時：11月30日（木）13:30～14:30

テーマ：『いま求められる調達力・購買力とは？』

講師：未来調達研究所 所属コンサルタント 坂口 孝則氏

日時：12月1日（金）13:00～17:00

モノづくり推進シンポジウム 『3Dプリンタによるものづくりエボリューション』

主催：モノづくり日本会議・日刊工業新聞社 共催：次世代3D積層造形技術総合開発機構

◇下記サイトで各展の出展者情報検索ができます◇

<https://www.event-expo.jp/autumnfair/jp/>